

# 自動車保険だよ

2020.8 Vol.10

中面特集「加入者をたずねて」  
大田区



馬込文士村の住人

JR大森駅山王口の向側正面、急な崖の左横にある階段に沿って崖側の石垣にいくつもの馬込文士村紹介のレリーフが見られます。尾崎史郎や萩原朔太郎など大正期を中心に多くの若き文士達が住み交流しました。



父は車の運転が好きで、幼かった私たち兄妹を、毎日車で幼稚園へ送迎してくれた。時間があるとよく近間へドライブに行った。上野や日本橋あたりを流して、時々玩具や児童書などを買ってくれた。車にはカセットテープが積まれ、いつも父が好きな歌謡曲が流れていた。私たちは年齢に合わない大人の歌をすっかり覚えて、よく口ずさんだものだ。幸せな、子どもの頃の記憶である◆運転免許を持つていない私は、未だに乘せてもらう側だけど、私にとって車は、いつもどこか心浮き立つ、楽しい乗り物である。音楽を聴きながら窓の外の景色を眺めるのもいいし、おしゃべりに花を咲かせるのもいい◆友人の車で湯河原へ旅行した時のこと。帰り道、渋滞にはまり、ノロノロ運転。道路脇の看板にちょっと目をとられた際に過って前の車にコッソとぶつかってしまった。スピードは出ていなかったが、加害事故。友人は警察に連絡し、相手方と話をしている。助手席の私はハラハラ…。都教組自動車保険に加入していた友人は、すぐに桜保険事務所に連絡し、対応していただいた。困った時に頼りになる保険の有難さを実感した出来事だった◆絶対に事故を起こさない、なんて人はいない。車の旅を楽しみ思いつく残すために、教職員ならではの事情に詳しい都教組自動車保険は頼もしい。



東京都教職員組合  
書記長  
尾賀 弘美



# 子どもの “からだと心” について 学ぼう!



日本体育大学  
野井真吾



子どもからだと心・国際会議  
編 (2019) 子どもからだと心  
白書2019. 7~10頁・10頁イ発行

5回目となる「加入者をたずねて」は大田区です。  
新型コロナウイルス禍の移動制限「緩和」後に開催された  
都教組大田支部のオンライン教研や職場共済カフェに伺いました。

第5回

# 加入者をたずねて

大田区編



その半数近くが若い教職員です。大田支部は毎年7回の教研を開催していますが、その度に共済カフェを開いて共済・保険の加入をよびかけています。  
今回も、学習会の開催に先立ち、支部の中里さんと桜保険の向さんが紙芝居で総合共済と教職員賠償責任保険を説明して加入を訴え、その場で加入者を迎えました。

## オンライン教研スタート

今回の学習会のテーマは「子どものからだと心について学ぼう」、講師は日本体育大学の野井真吾教授です。  
保育・教育現場の教師たちが実感する

今の子どもの中から「心・生活の「どこかおかしい」「ちょっと気になる」を科学すると、自律神経機能(からだ)と大脳の前頭葉機能(心)の発達不全と関係していると考えられると分析。それを改善し子どもの元気を引き出す3つの仮説的提案として、「①光・暗闇・外遊びのススメ ②ワクワク・ドキドキのススメ ③よい加減のススメ」について熱くお話しされました。現在の新型コロナ禍で、子どもたちが外で元気にぶつかり合って遊び学ぶ機会が奪われている事態の深刻さに、声を詰まらせて話される場面もありました。

講演後、オンライン参加した教職員からも質問が出されるなど、終了時間の午後9時まで熱心な話し合いが続きましました。

## 教研の時にいつも 共済・保険の加入呼びかけ

JR大森駅近くのLuz大森ビルの会議室、通常なら60人は入れる会場です。午後7時の開会前には十数人が集まり、



# 自動車保険 加入紹介キャンペーン 実施中!

ご紹介者に今治タオルプレゼント!  
ぜひ、お知り合いの方を紹介してください。

詳しくは桜保険のホームページを  
ご覧ください。



## 教研の前に 大田区ニ散歩してみました



1 オンライン教研の前に共済・保険の説明 2 日蓮上人が足を洗ったという伝えの洗足池 3 死を賭して年貢半減を実現した新井宿義民6人衆の墓(善慶寺境内)  
4 洗足池のほとりに建つ勝海舟記念館 5 JR大森駅近くの線路端に建てられた大森貝塚碑 6 7 職場共済カフェの様子

### 都教組自動車保険の優位性、すごいと思った 働く仲間を守るためには全員加入しなくては



大田支部  
中里 尚子さん

現職の時は、他支部で支部長もされ、退職後も大田支部書記として粘り強く共済・保険加入に取り組む中里さんにその思いをお聞きました。

とにかく都教組自動車保険の優位性、契約者である教職員が事故を起こした時にどうやって被害者を救済し、加害者を守るかを知ったときにはすごいと思った。共済や保険をきちんと学ぶことの大事さも知った。それからは、職場の働く仲間を守るためには、職場全員が加入しないと守れないと思い、自転車保険の時は乗らないからと加入をしない人にも一人一人乗らない理由を聞いて、少しでも乗る機会がある人には残らず加入をしてもらった。

支部でも、最初共済カフェを学校ごとに開こうと提案したが、忙しさの中でなかなか開けない。ではまず執行委員会でやろうかと考えていた時に、教研とセットでもできると聞いて、それなら、大田支部は年7回の教研と支部大会などで毎回やろうと決めてここ3年続けている。共済カフェなどでの訴えが響いた人に、心が動いたその時にしっかり働きかけることが大事。



### 職場共済カフェ開催

自転車保険に加入したいという小学校の教職員からの要請で、共済カフェと呼ばれる。新型コロナウイルス感染防止のためカフェといつても飲み物が出さず、個包装のお菓

子を用意して、玄関わきの広い図工室で放課後に開かれました。30分の間に5人の教職員が参加。参加者から、最近自転車事故に遭い、被害者として大変怖い思いをした体験から加入を検討しているなどの話も出され、その場で3人の方が加入しました。



# 読者の コーナー

スマホの写真、ドライブレコーダーの音などが事故の事実解明に役立つのですね。時代の流れを感じます。自動車保険だよりで、知ることができて、本当にためになりました。ありがとうございました。  
(M.T様)

新型コロナウイルスの影響で外出もひかえている時、この「たより」が送付されてきました。いつもはパツと読み飛ばしていましたが、今回ゆつくりと目を通し、役立つ情報が入っていることに気づきました。クイズにも挑戦してみました。  
(I.M様)

## 今回のクイズはこちら

大田区の地名の由来は次のうちどれでしょう。

- ① 大きい田んぼがあった区だから。
- ② 大森と蒲田を合わせた区だから。
- ③ 大森と羽田を合わせた区だから。

\*クイズおよび抽選の実施者は東京都教職員組合・東京都障害児学校教職員組合です。

■応募締切：2020年10月31日(土)当日消印有効

■応募方法：郵便ハガキに、クイズの答えと郵便番号・住所氏名・ご意見・ご感想をご記入の上、桜保険事務所までご応募ください。

■Webでの応募方法：桜保険のホームページの最新ニュースの「ヒント」にある応募方法でご応募ください。

■抽選・発表：正解者の中から厳正な抽選のうえ、当選者に図書カードを発送し、発表とかえさせていただきます。

■注意事項：いただいたご意見を自動車保険だより作成のために利用させていただくことがあります。いただいたご意見を紙面に掲載させていただくときには氏名を表示させていただくことがあります。※お客様の個人情報は厳重に管理し、商品の抽選・発送・お問合せにのみ使用します。

■送付先：〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17桜保険事務所気付自動車保険だより編集委員会「クイズ」係

100名様に  
1,000円分の  
図書カードを  
プレゼント!

ヒントは、  
ホームページを  
見てね。

桜保険 検索



前回の答えは  
「五木 寛之」でした

## 投稿大募集

写真やイラストの投稿をお待ちしています。  
採用された方には謝礼をお送りします。  
投稿方法は郵送かメール(dengon@sakura-hoken.co.jp)です。



## 編集後記

コロナ禍で「加入者をたずねて」の取材はあきらめていましたが、大田支部や加入者のみなさんのおかげで特集を続けることができました。学校現場では、夏休みも短縮せざるを得ないようですが、どうかみなさんが健康で過ごせますように。



## 自動車保険だより編集委員会

TEL.042-467-4152 FAX.042-461-0366

自動車保険だよりVol.10 (2020年8月)

発行元/〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17 桜保険事務所内

## 桜保険ミニショット



事務所では、契約者のみなさんのご理解、ご協力のもと、新型コロナウイルス感染防止のため、時短、交代勤務など様々な対策に取り組んでいます。所内の対策グッズを写真で紹介します。



- ① 唾液飛沫防止の半透明の衝立
- ② フェイスシールド・検温計・タッチペン